



# 長浜小だより

浜田市立長浜小学校 令和2年9月11日発行

校長 濱崎 政寿 9月号

【教育目標】：自立と共生を目指し、豊かな心と確かな学力を  
持ち、健康で明るくたくましい児童の育成

## 9月参観日

9月4日(金)は、参観日でした。午後の5校時を公開しました。9月とはいえ、暑期中、たくさんの保護者の方々にご参観いただきました。

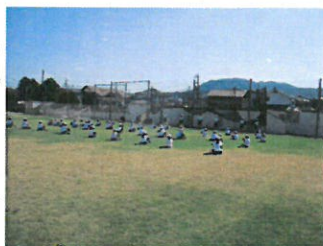
7月参観日に続いて、新型コロナウイルス感染防止のために、マスクの着用と手指消毒のご理解とご協力をお願いし、ワークスペースから参観をしていただきました。

2学期が始まって2週間ほどになります。子どもたちが頑張る姿をご覧いただくことができたと思います。授業参観後、6年生は修学旅行説明会、それ以外の学年・学級は今年度初めての学年懇談・学級懇談を実施しました。今年の夏は全ての普通教室にエアコンが設置されていますので、涼しい環境の中で子どもたちは学習ができています。



## もうすぐ秋の運動会

朝夕は少し秋らしい風が吹くようになり、過ごしやすくなったように感じられます。台風や秋雨前線の活動が気になるところですが、秋の運動会を9月19日(土)に開催します。



今年は入場前の「密」を避けるために、入場行進はせずに、入場した状態から開会式を始めます。このことも含め、3つの「密」をできるだけ避けるために競技構成上や運営上のいろいろな工夫をして開催します。保護者の皆様方のご理解とご協力をお願いします。

### 鼓笛練習

当日に向けて例年は、5・6年生が夏休み中に鼓笛練習をしますが、今年は8月24日(月)が始業式でしたので、25日(火)の放課後から練習を開始しました。まず、指揮者・鼓隊(6年教室・音楽室)、フラッグ(体育館)、鍵盤ハーモニカ(5年教室)に分かれて練習をしました。そして、4日(金)、9日(水)には、校庭で3つのパートが一緒になって全体練習をしました。

どの会場においても練習する子どもたちの表情は真剣でした。演奏・演技する子どもたちは少し日焼けして頼もしく思えました。



### 協力することの大切さ

例年より少し早く2学期が始まりましたが、子どもたちは一生懸命、運動会に向けて、練習に取り組んでいます。運動会は、本校の児童が縦割りで赤、青、白、緑の4色に分かれて競います。競技も演技も一人一人が他と競って、速く上手にできるようにがんばることはもちろん重要です。しかし、運動会は集団での競技や演技であるので、それ以上に色のみなどと合わせることで、協力することが求められます。

少子化や社会状況の変化により、子どもたちが心をひとつにして活動することが少なくなっています。運動会の練習や準備を通して、心をひとつにして活動することの楽しさ、協力することの大切さを学んでほしいと思っています。

### 行事を家庭での話題に

ご家庭において、今回の運動会を始め、様々な行事について話題にしてみてください。特に運動会は、それぞれの学年の子どもなりに「やり切った」、「やり抜いた」という気持ちが強いと思うので、「がんばったね。」とか「よくやったね。」とか、ぜひ、声をかけてみてください。子どもたちは、話したいこと、伝えたいことがたくさんあると思います。そういうやりとりが子どもたちの成長につながると思います。

### 新型コロナウイルス感染防止のために

既に文書でお願いしておりますように、新型コロナウイルス感染防止のために、今年度の運動会は昨年度までと変更することがあります。

- 保護者応援場所の場所取りのためのシート敷等は行わないでください。お子さんが出られる時だけ、前方で応援してください。
  - 児童は、弁当を教室で食べます。保護者の方は、ご自宅で昼食をとられることをおすすめします。(体育館、校庭は開放します。)
- 重ねてご理解とご協力をお願いします。

## 緊急連絡について

### 《長浜小学校の緊急連絡体制》

#### ①メール・電話

##### 全校への緊急連絡

一斉配信メール  
または  
電話(登録されていない場合)

##### 学年への緊急連絡

学年配信メール  
または  
電話(登録されていない場合)

#### ②ホームページ

緊急連絡と同時に長浜小学校ホームページに「緊急情報」として記事掲載

## スナックスクール（3年生）

3年生が9月3日（木）に「スナックスクール」でおやつについて学びました。これは、3年生を対象に、例年実施している学習です。



### オンラインで実施

昨年までは広島県廿日市市の製菓会社の広島工場から来ていただいて、授業をしていただいていたのですが、今年は事前打ち合わせをしっかりと、オンラインで実施しました。

まず、「お菓子の食べ方」について学びました。200キロカロリー、ポテトチップスだったら、両手にのるぐらいの量がよいということなどについて学びました。

その後、ポテトチップスの材料のジャガイモが畑から工場に送られて、おやつになるまでの映像等を見ました。広島県の工場からの担当の方からの問いかけに対して、子どもたちは、挙手をしたり、元気よく答えたりすることができました。

オンラインで双方向で応答する学習は初めてでしたが、貴重な経験になったと思います。



## 避難訓練



8月26日（水）に避難訓練を実施しました。火災を想定しての訓練で、避難についての基本的な心構えや行動を理解するために実施するものです。

「先生の指示を聞いて、校庭に避難しなさい。」の訓練放送を聞いた後、避難場所である校庭中央へ学級ごとに避難しました。出火場所を2階家庭科室としていますので、3・4年生は外廊下を通過して体育館から校庭に出ました。

### お・は・し・も

子どもたちは、避難訓練の合言葉である「おさない」、「はしらない」、「しゃべらない」、「もどらない」を守って安全に避難することができました。1学期に予定していましたが、実施できていませんでしたので、1年生は入学して初めての避難訓練でした。

全校児童の真剣な表情が印象に残りました。熱中症予防のため、屋外での活動時間を短時間にして、各教室で訓練の振り返りをしました。



## 余 話

「英会話やスポーツ、楽器の練習を始めたが、思うように上達せずに途中でやめてしまったことはないだろうか。難しい課題を最後までやり抜く人は、三日坊主の人に比べて脳の一部が発達している特徴があることが、東京大や国立精神・医療研究センターの研究で分かってきた。」という内容で始まる記事が先日の山陰中央新報に掲載されていました。

国や県の学力調査の結果分析で、家庭での学習を習慣化させることが学力向上につながっていくという分析は以前からありました。本校も取組を続けています。私は、学校で出された課題や自分で考えた課題を家庭学習として続けることは、学校での学びの定着や発展につながり、それが学力向上につながると考えていました。しかし、上記の研究によると、脳の一部の発達にも影響しているということになりました。

子どもは一人一人違い、個性があるので、一律にということではなく、一人一人の目標を調整して、「やり抜いた」という達成感を味わわせながら、学習意欲を高めていくことが家庭学習のみならず、学習活動全般において重要であるということを再認識しました。

さて、運動会前で子どもたちは、鼓笛練習、応援練習、競技など、いろいろなことに取り組んでいます。いわゆる学習活動だけでなく、学校生活全般において「やり抜く力」を育てていきたいと思います。

「天才は努力する凡才だ。」と言ったのはアインシュタインだそうです。

## 9・10月の行事

### 〔9月〕

16日（水） 運動会予行練習

19日（土） 運動会

20日（日） 運動会予備日

21日（月） 敬老の日（運動会予備日）

22日（火） 秋分の日（運動会予備日）

23日（水） 振替休業日

25日（金） 学校集金日

29日（火） 宿泊研修（5年生）

30日（水） 宿泊研修（5年生）

### 〔10月〕

2日（金） 遠足（1～4年生）

5日（月） スケッチ会（3年生は12日）

17日（土） 土曜参観日

19日（月） 振替休業日

28日（水） 修学旅行（6年生）

29日（木） 修学旅行（6年生）

